

安全・安心で次世代に繋げる

公共施設等マネジメントにみんなで取り組む宇陀力

うだちから



# 宇陀市公共施設等総合管理計画を策定

問 総務課 (☎ 82・1302 / IP ☎ 88・9068)



これまで市では、拡大する行政需要や住民ニーズの高まりにより、多くの公共施設を建設してきました。その結果、市の公共施設は多岐にわたり、計画的・統一的に整理されたものではありませんでした。

そして、これらの施設が、次々と更新時期を迎えることから、今後多額の更新費用が見込まれますが、現下の厳しい財政状況の中では、管理運営の見直しによるコスト軽減や資産の有効活用などの工夫が必要となります。

そこで、この度長期的（40年間）な視点を持って、今後の公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことを目的に「宇陀市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

## 市の公共施設を 取り巻く課題

### 安全性の確保

市の施設は、築30年以上のものが現在約45%を占め、10年後には約70%に達します。

今後、多くの施設で、老朽化した建物が損傷し、利用者に被害を与えることがないように、適切に点検、修繕などを行う必要があります。

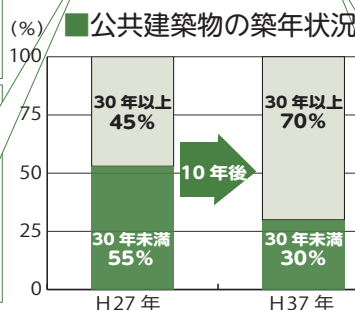
### 更新費用の不足・確保

現在ある施設をそのまま維持すると、今後40年間の公共施設等の更新費用は、建築物で約30.5億円/年、インフラ施設で約32.8億円/年が必要と予想されます。



### 将来人口・構造に見合ったサービスの供給性の確保

市では人口減少が進み、40年後には平成27年の約3.2万人から約41%の減少が想定されています。



### 運営・維持管理費用の適正化

公共施設等を維持するには、日々の運営・維持管理費用が必要です。建築物では年間約23.2億円かかりますが、施設使用料等の収入は約6.5億円しかありません。

## 公共施設等マネジメントの基本方針

様々な公共施設等の課題に対して、市では、公共施設等を市民全員の資産として捉え、経営的な視点から分析・検討し、施設の質・量・費用の最適化を図り、適正に維持管理していく公共施設等マネジメントを推進していきます。

今後、本計画に基づき、個々の公共施設等のあり方を検討していきます。

検討にあたっては、施設の受益者であり、負担者である市民のみならずと一緒になって進めていく必要があります。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。



### 1 安全に長く使う

安全・安心を最優先し、かつ費用面から効率的な施設管理を行うために、計画的な点検・保全、施設の長寿命化を図ります。

### 2 適正な量で効率的に使う

公共施設などの規模や数を、次世代が費用面から維持可能なものとするために、新規整備の適正化、再編による縮減、有効活用を行うとともに、まちづくりに有効で、効率的な施設運営を推進します。

### 3 みんなで継続的に取り組む

公共施設などの総合的な管理を円滑に進めるため、体制の構築や、情報公開を進め、行政・市民との協働を継続的に推進します。

自主防災活動を支援します

# 減災ワークショップを開催

## — 計画策定から防災避難訓練まで —

問 危機管理課 (☎82・1304 / IP ☎88・9070)

この度、榛原山路自治会自主防災組織では、住民主体で浸水害や土砂災害、大地震の複合災害を想定した「防災マップ」と

大型台風を想定した「タイムライン(防災行動計画)」を作成。

また、机上で思考したこれらの行動が本当に実践できるのか、問題点は無いのかなど実効性を確認するための避難訓練を実施しました。

この取り組みは、国土交通省近畿地方整備局木津川上流河川事務所と市危機管理課が共同で、災害時に被害者を出さない

地域づくりをサポートするため、減災ワークショップの一環として行われたものです。

これからも、市では「自助・共助・公助」の意識のもと、災害に負けない地域でのまちづくり活動を支援していきます。

◀今年度の山路自治会自主防災組織の活動の目玉は、「地域の特性や想定される災害を知る」と、「災害時に被害者を出さないための『タイムライン』により各々が避難行動を正しく認識すること」でした。

そのため現地も歩き、実現性の高い避難経路を設定しました。

▼作成したタイムライン



### 大規模台風に伴う豪雨時の行動 榛原山路自治会

台風の進路および経過時間	防災気象情報・避難情報 ・台風・雨量・水位等	あなたの行動等
3hr 	岐阜県北西部に台風が移動	台風の通過後、安全が確認できれば、宇陀市から避難指示の解除の連絡
0hr (到達)	奈良県北東部に台風が最も接近	台風が通過するまで避難は継続
-3hr	台風が瀬峰に上陸	全員避難の完了
-6hr	大雨・暴風特別警報 発表 避難指示の発令 ・降り始めからの雨量：400mm程度 ・水位：3.5m以上(観測水位目安参照) 土砂災害警戒情報 発表	自治会長は、住民の点呼を行い、避難の住民を支援 直ちに避難 ※ 別への避難が危険な場合などに避難

市危機管理課では、「まち歩き防災マップづくり」や「タイムライン」の作成についての支援活動を行っています。市ホームページでもタイムライン(台風用)例を掲載しています。ご覧ください。

宇陀市 減災ワークショップ 検索

市有地の跡地活用を進めます

## 市有地を売却しました

(旧笠間小学校跡地)

問 管財課 (☎82・3662 / IP ☎88・9084)

廃校となった旧笠間小学校跡地活用のため、「公募型プロポーザル方式」により提案者を募集し、審査委員会による審査を経て、この度売却することができました。

今後、本施設はサービス付き高齢者住宅として生まれ変わります。

【売却先】サンエコ株式会社  
(奈良市雑司町368-2)

【対象物件】名称：旧笠間小学校跡地  
場所：宇陀市室生上笠間405番1外  
土地：校舎用地外  
建物：校舎・体育館外



特集

市政トピックス

うだぢから

まちのわだい

みんなで子育て

病院・ウェルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん

# 2号車デザインは 地元の子どもたちとのコラボ！

企画画課 ☎82・1362/IP ☎88・9074



▼2t車の1号車と4t車の2号車が並ぶとインパクト大！

▲向かって右側側面には、宇陀市の名産品など、左側側面には子どもたちの手による観光名所などが紹介されています。

宇陀シティマラソンの会場でも披露され、多くの注目を浴びていました。

昨年6月、今西物流株式会社（榛原下井足）さんの発案により、宇陀市初となるラッピングトラックが誕生しました。

2月21日には、その2号車となる4tトラックがお披露目されました。

今回は、同社今西哲哉社長の母校であり、今春、娘さんが卒業された榛原西小6年生の児童により市内名所の絵が描かれています。今西さんは、「市の観光PRは勿論だが、母校の後輩である子どもたちの思い出の一つになれば。また彼らが成人式を迎えた頃、このトラックを見てもらって郷愁を感じてもらえたら」と感慨深く語られました。

市長は「車体サイズが大きくなった分、インパクトも大きい！市内で活躍する事業者の方がこのように積極的に宇陀市をPRしてくれること、そして子どもたちの未来を見つめてくれることを本当にうれしく思います」と述べました。

今後は、食糧品や日用品などの配送車として使用されるほか、市内のイベントでも展示いただくそうです。機会があれば、じっくりとご覧下さいね。

## 市長日記

いよいよ新年度が始まります

▼宇陀市の春の風物詩としてすっかり定着した宇陀シティマラソンが、第10回記念大会として盛大に開催されました。今年も市内外から1800名を超えるランナーを迎え、多くの方々も春の宇陀路を楽しんでいただけたと思います。実行委員会、ボランティアの方々など、関係者の皆さんに感謝申し上げますとともに、これから先も末永く続けていただきたいと願うところです。

▼市内の各小中学校などの卒業式に出席し祝辞を述べさせていただきました。日程が重なることから全ての卒業式に出席することは叶いませんが、卒業生の希望に満ち溢れた顔を見ると、毎回、感激と元気をもらいます。どうか、卒業生の皆さんには、それぞれの「夢の実現・目標の達成」に向け、あきらめないで挑戦して欲しいと願います。

▼宇陀市議会3月定例会に平成29年度の当初予算案などを上程しました。平成29年度予算では「宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」ならびに「宇陀市人口ビジョン」の本格的な取り



「耳の日」記念のついでに、初めて手話でのあいさつをさせていただきます。

組みを始めてから2年目に入ることから、その深化を目指さなければなりません。そのためにも、地域の特徴を活かした自律的で持続的な施策を中心に予算案を作成しました。

▼市民が主役のまちづくり、地域の個性を生かしたまちづくりの実現に向けて、市内で活動する市民団体が自ら企画立案し、実施する事業に対して助成する「宇陀市まちづくり活動応援補助金」事業が好評を得ています。今年も13事業の応募があり、書類審査、公開プレゼンテーションなどを経て、いくつかの事業が実現されることになりました。どうか皆さんも、地域でまたグループで色々な事業案を考えていただき応募いただければと思います。

▼宇陀市はこれから本格的な春を迎え、悠久の歴史を感じさせる田園風景が広がります。いつまでも守りたい風景です。皆さんで春の風薫る宇陀市を楽しみましょう。

# オリジナルフレーム切手

## 「かぎろひの里」発売!

問 商工観光課 ( ☎ 82・2457 / IP ☎ 88・9081 )



※郵便局によっては、取り寄せ販売となる場合があります

日本郵便株式会社による宇陀市オリジナルのフレーム切手シートが3月10日から県内の郵便局、また郵便局ネットショップでは3月15日から発売されました。

この切手は、1シート(82円切手10枚)1300円で、限定1040枚。紙面には、かぎろひをはじめ室生寺、大野寺、佛隆寺、宇太水分神社など、宇陀市を代表する景観が描かれ、宇陀市の魅力が凝縮されています。発売に先立ち、3月9日には市役所において同切手の贈呈式が行われました。

あいさつでは同社近畿支社郵便・物流営業担当部長の藤井氏は「以前から観光客の方からの要望があった。少しでも地域の観光振興に役立てれば」と、市長は「市でも積極的な観光PRを進めている中、このような提案は大変ありがたい。これからはいろいろな面でコラボできれば」と述べました。市ではこれからも様々な形で宇陀の魅力発信に努めていきますので、みなさんのご支援をよろしくお願ひします。



Kirari UDA-Bito

「農カルチャー 農ライフ」  
(自然と一体となって生かされていることを日々実感)  
専業農家 腰岡大聖さん (大宇陀東平尾)



**現** 在35歳、1人で専業農家を始めて8年くらいになります。20歳の頃から何となく農業に興味を持っていました。農業大学で学んだ後、山口農園さんでの研修期間を経て5年前に、この6反の畑と作業倉庫を斡旋していただきました。今は12棟のハウスで主にチンゲンサイやほうれん草などを栽培しています。

**も** ともと奈良市出身なのですが、ここに来た感想は「うわー自然豊かで美しいなあ」でした。「なぜ、農業を選んだのか?」と良く聞かれるんですが、自然の流れの中で食の生産に携わりたいと思っただけなんです。

**日** 々、周囲の山々や畑の野菜、虫や動植物など、豊

かな自然を肌で感じ、日々過ごすことができている。

そんな中、今、無農薬の有機野菜づくりに取り組んでいます。もちろん手間やコストを考へてのことですが、「安全安心な自然のままの形でやっていけないかな」と思って挑戦中です。苦労もありますが、それ以上に毎日を楽しんでいきます。年や季節によって環境もマチマチですが、育てている野菜がどんな顔を見せてくれるのかを待ち望んでいます。それを見るたび、生を実感させていただいています。

**何** より今に感謝。今ここで農業させていただき、このように感じられるのは、地主さんをはじめ地域のみなさんの理解あってのことです。そして今この環境を与えてくださっている全ての方々に感謝ですね。



収穫間近のシロナ



特集

市政トピックス

うだぢから

まちのわだい

みんなで子育て

病院・ウェルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん